



生徒と教師の合い言葉
 ～気づき、考え、実行する～
 裏磐梯中学校だより 令和6年2月号
<https://kitashiobara.fcs.ed.jp>
 発行者：校長 斎藤 一範

今年度の最後の全校集会

2月7日（水）に今年度最後の全校集会を行いました。生徒発表では、1・2年生が今年度を振り返って頑張ったことや思い出を一人ずつ堂々とスピーチしました。3年生は、中学校での思い出などをユーモアたっぷりのコントで表現し、会場全体が笑いの渦に包まれました。会場にいるみんながとても温かい気持ちになりました。また、今年度の中体連で活躍し、全会津中体連功労賞に選ばれた3年生の大和くん、孝汰郎くん、蒼くんに賞状を授与しました。校長講話の中では、卒業証書授与式に向けて「お陰様で」という気持ちをもつことの大切さや受験に向けて「ぶれない継続」の大切さなどを伝えました。子どもたちの思いのこもった卒業証書授与式となるよう、そして、3年生全員の進路目標が達成できるよう、引き続き支援してまいります。



ワカサギ教室 (1・2年生)

2月2日（金）に昨年度に引き続き、ゴールドハウス目黒様にご協力いただき、1・2年生のワカサギ教室を行いました。今年度も地域調べや職場体験、史跡巡りなどふるさとの魅力を再発見する機会を設けてきました。今回のワカサギ教室もその一環として実施しました。初めて体験する生徒もいて、なかなか釣れずに苦労する場面もありましたが、裏磐梯の雄大な自然の中での経験は、子どもたちにとってとても思い出に残るものとなりました。また、ワカサギ釣り体験終了後には、ゴールドハウス目黒様のご厚意で、揚げたてのワカサギをいただくこともできました。本校のさまざまな教育活動が、地域の方々のご協力により成り立っていることを改めて感じました。体験場所をご提供いただいた、ゴールドハウス目黒様、本当にありがとうございました。



火山についての特別授業 (理科1年生)

1月29日（月）に磐梯山噴火記念館の佐藤館長さんをお招きし、火山についての特別授業を行いました。様々な実験を通して、マグマの噴出の仕組みや噴煙や火砕流の仕組み等について理解を深めることができました。また、災害の恐ろしさについて改めて考える機会となりました。佐藤館長さんありがとうございました。



雪かきボランティア (1・2年生)

1月26日（金）に1・2年生が雪かきボランティアを行いました。今年も裏磐梯地区にあるお宅を訪問し、子どもたちみんなが一生懸命に取り組み、あっという間に雪を片付けることができました。災害が起こった時の支援や学習支援の活動、読み聞かせなどボランティアには様々な形がありますが、この雪かきボランティアを通して感じたことや学んだことが、これから自分自身にできることを考えるきっかけになればと思います。



図書カードのプレゼント



今年度も本校の卒業生でアメリカ在住のDohertyみなみさんが、生徒全員に図書カードをプレゼントしてくださいました。子どもたちの読書活動充実のために、毎年プレゼントいただいていること、感謝いたします。本当にありがとうございました。

3月の主な予定

- 5日（火）県立高校前期選抜～7日（木）
- 8日（金）3年生を送る会
- 13日（水）卒業証書授与式



- 14日（木）県立高校前期選抜合格発表
- 18日（月）授業参観（1・2年）
立志のつどい（2年）
- 22日（金）修了式
- 28日（木）離任式

